

平成29年度 授業エキスパートを目指す授業研究会 平成29年10月18日(木)

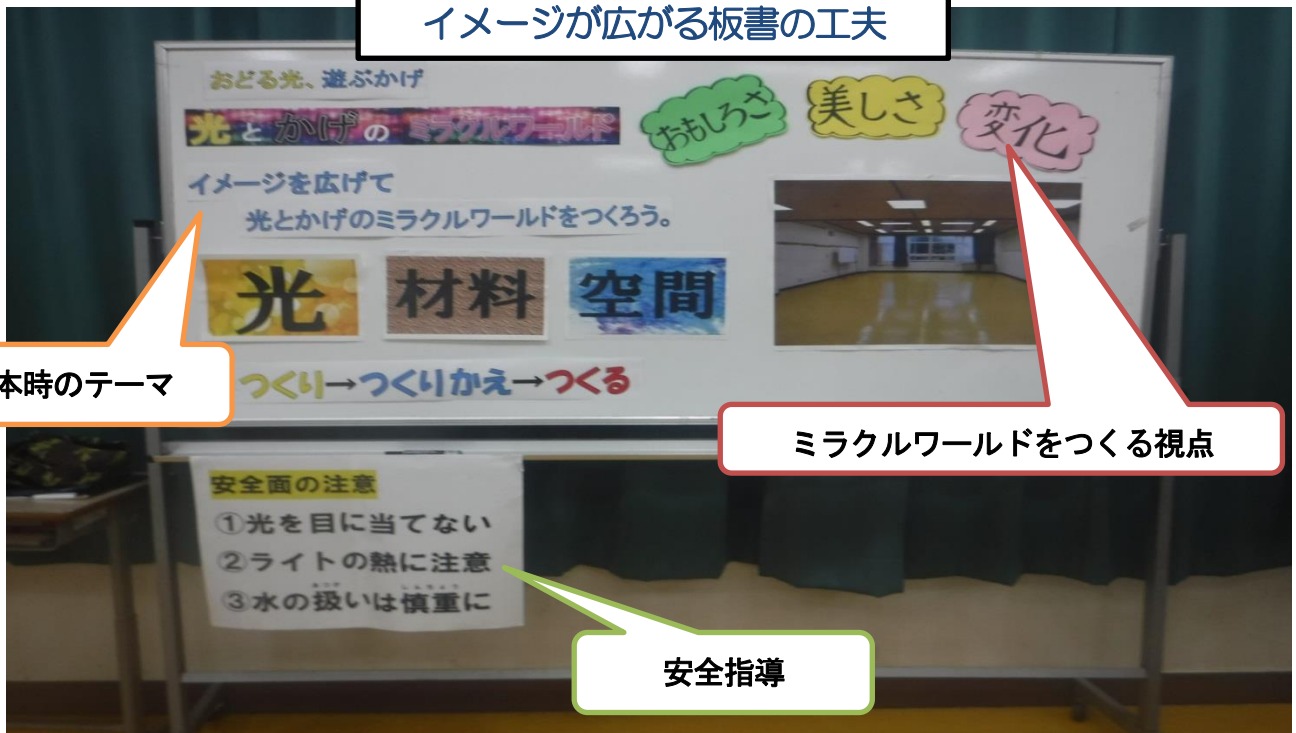
八潮市立中川小学校

図画工作

題材名 「おどる光、遊ぶかげ～光と影のミラクルワールド」(造形遊び)

第6学年

イメージが広がる板書の工夫



本時のテーマ

ミラクルワールドをつくる視点

安全指導

授業の様子

教師と共に、試しながら

光の重なりを感じながら



参会者アンケートから

研究会のあり方・全体的な感想

【授業について】

- 今まで造形遊びをあまりやってこなかったのでよくわからなかったのですが、造形遊びがどういったものかを知ることができました。
- 中学校に進学する前の子供たちの学習内容や活動の様子を知ることができました。楽しそうに活動する様子がよかったです。
- 高学年の図工は、今まで鑑賞と表現しか研究授業を見たことがなかったので、とてもためになりました。子供たちは大きくなってあんなに楽しそうにするんだなと思いました。その楽しさや学びを引き出すための準備の大切さを知りました。
- タブレットを活用した授業のよさを学ぶことができました。いいと思った瞬間を見つけ、記録し、よりきれいな光の影を作ろうとする子供たちの夢中な表情と活動の様子から、主体的な学びと探究する学びを見取ることができました。
- 子供たちが今回の授業を受けたことで、将来光のアートやプロジェクトマッピング等の仕事につく子も出てくるのではないかなと思うほど、楽しくて素敵な授業でした。

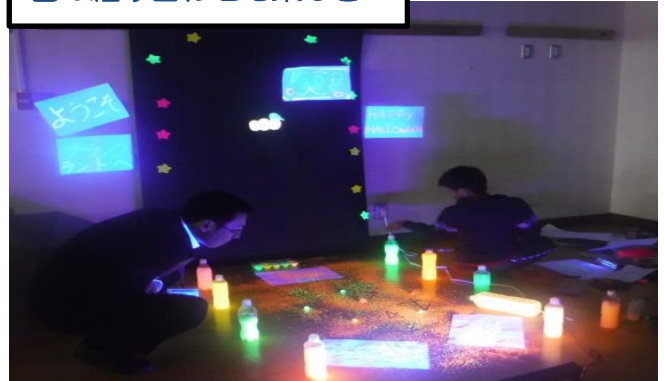
【協議について】

- 秋山先生の授業をもとに協議したことで、素晴らしかったこと、明日から自分でも取り入れられることが明確になりました。
- 経験のある他の先生方の授業への着眼点が参考になりました。

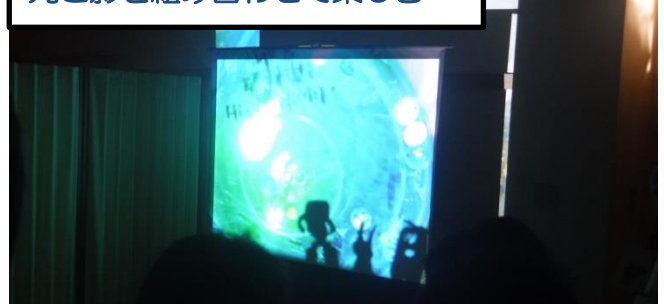
【ご指導について】

- 岡村先生の話により、造形遊びの指導や評価や、造形遊びの大切さを改めて認識することができました。
- 岡村先生のご指導の中にあつた、大人になっても造形遊びをしている姿を見て、私も子供たちとクラスで一つの何かをつくってみたいと思いました。

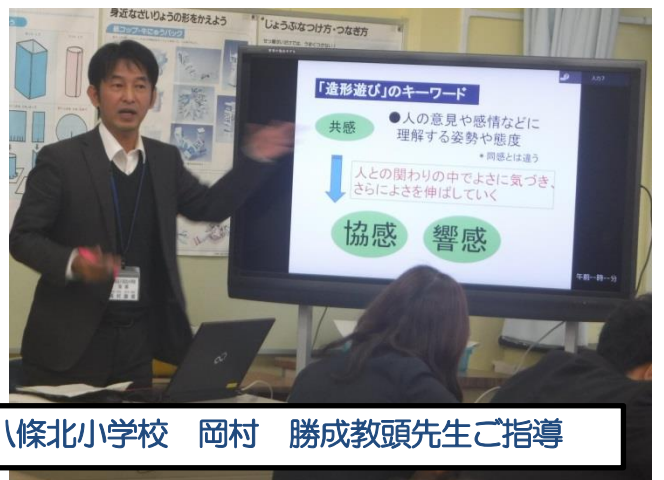
色の組み合わせも楽しむ



光と影を組み合わせる楽しさ



ポイントに沿って協議を進めていく



八潮市立八條北小学校 岡村 勝成教頭先生ご指導